



百十周年記念事業成功へ向けて

記念事業実行委員長 笠原 一洋

母校上田高等学校は、今春4月めでたく創立百十周年を迎えました。

同窓会はこれを慶祝して記念式典、同窓会名簿の整備と100年史以後の資料収集、そして教育環境整備事業として懸案でありました新設合宿所の付帯設備事業と全普通教室への空調設備の導入事業を計画しました。

お陰さまで記念事業も順調に進み、空調設備事業は昨年



▲満開の桜が雪化粧
新築なった合宿所▶



学校へ贈呈式を済ませ、合宿所の浴室棟など付帯設備は県への財産引渡し完了し、4月に県から寄付物件の受領書が届きました。同窓生の皆さんには、そのための資金のご協力をお願いしておりますが、これらの諸事業が上田高校の名にふさわしく、盛大かつ立派に執行行われますよう、皆さんの積極的なご支援とご協力を心から念願するものです。さて、21世紀も早10年が経過し、この間世界も日本もまた母校も進化、発展、変貌を遂げてまいりました。特に母校におきましては、近年先生方の熱心なご指導による県下の国公立大学入学者数、全国大会などに出場する文化・体育の班活動などがあげられます。特筆すべきは、本年度初めて女子の入学者が男子のそれを上回りました。このことは母校百十年の歴史の中にあつて画期的な事象であり、私たち50期台以前の卒業生にとつてはまさに隔世の感がございませぬ。

標額が設定され、期ごとの達成度が事業の成就に大きな影響を与えることは言うまでもございませぬ。もう既に多くの同窓生から温かいご寄付をいただき、感謝の気持ちで一杯ですが、まだ予定の目標額には届きません。同窓生の皆さん、同窓会の名誉と母校の栄光のため、今一層の力強いご支援とご協力をお願い申し上げます。

合宿所の竣工に寄せて

副理事長 島田甲子雄

本年三月十日、長年待ち望んだ合宿所が落成致しました。これまで上田高校は県下に二校しかない合宿所を持たない学校の一つでした。その為諸先輩方が幾度となく県に足を運び陳情を重ねて参りましたが同窓会館内に既に合宿施設があるという理由により退けられてきました。しかし日置理事長をはじめ関係者諸氏が行政の了解を取り付けるに至りました。県の予算によ

母校110周年記念式典と総会(会員大会)のご案内

★期日 9月18日(土)

会場 上田東急イン 国際クリスタルホール
上田市天神 4-24-1
TEL 0268-24-1401
上田駅温泉口(千曲川側)から歩いて2分

受付/ 13:00 ~
総会/ 13:30 ~
記念式典/ 14:20 ~
アトラクション/ 15:40 ~ 室内楽
記念講演会/ 16:10 ~
講師/ 矢島渚男氏 (51期)
祝宴/ 17:30 ~
会費 5,000円
(社)上田高等学校同窓会

お堀 ばた

近年天候が不順である。今年も寒い時期に暖かかったり、暖かくなければいけない時に、急に寒くなり、4月中旬過ぎの降雪。と思えば、真夏日になったりと天候がおかしくなっている。地球温暖化が要因と思われるが、今後どのようになるか不安である。この地球温暖化対策として、二酸化炭素の排出量を少しでも削減するため、エコカー、省エネ家電、太陽光発電などの新エネルギーの登場、それらの購入促進に向けたエコポイント制度の導入が本格的に行われている。

その一方で都市開発による建物の高層化。地方都市の上田市でも同様で、駅前や町の中心部ではマンションや商業ビルが立ち並んできた。その影響で上田高校周辺では、ヒートアイランド現象により、他の地域に比べ、温度が高くなること。地球温暖化による温度上昇に拍車がかかり、上田高校ではかなり暑くなるという。

そこで、わが同窓会と創立百十周年記念実行委員会では、今年の母校創立百十周年記念事業の一環として、昨年、普通教室など30室にエアコンを寄贈した。この設備は環境に配慮した都市ガスによるガスヒートポンプ。気温28度以上になると稼働することになっているようであるが、生徒たちは、快適な環境の中で勉強ができるようになった。

これは、同窓会会員皆さんの寄付によるものである。生徒たちは、快適な学習環境を整えてくれた先輩たちに感謝し、勉学に励んでいると聞く。母校の卒業生として、少しでも学校がよくなるよう、個人的にはささやかな寄付でも、多くの同窓生の力が結集すれば、母校のために大きなことが成し遂げられることを実感した。(志)

紙面案内

- P2 代議員会報告
- P3 支部だより
- P4 「カラー」ふるさとだより
- P5 母校の班活動紹介
- P6 同期会だより OB会つうしん
- P7 同期会だより OB会つうしん
- P8 「カラー」同窓会事務局からのお知らせ

110周年記念事業募金

お礼とお願い

同窓生の皆様には、心温まるご寄付をお寄せいただき誠にありがとうございます。皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

なお、募金期間は9月の記念式典までとなっております。これから募金をされる皆様は下記にて納入賜りますようお願い致します。

＜金融機関＞

- 上田大手郵便局
郵便振替口座 00530-0-60977
- 八十二銀行上田支店
普通預金口座 1271608

＜預金名義人＞

長野県上田高等学校創立110周年記念事業実行委員会

【一般会計】

21年度決算額・22年度予算額(要約)

●収入の部 (単位:円)

科目	21年度決算額	22年度予算額
会費・入会金		
新入生入会金	3,710,000	4,000,000
年会費	7,131,418	7,500,000
その他計	614,550	630,000
事業収入		
会報広告収入	600,000	600,000
維持負担金	1,599,000	1,600,000
会員大会収入	2,040,000	1,700,000
その他科目計	31,074	1,030,000
前年度繰越金	1,178,216	500,813
合 計	16,904,258	17,560,813

●支出の部 (単位:円)

科目	21年度決算額	22年度予算額
事業費		
人件費関係計	2,681,500	2,681,500
会報関係費計	2,943,205	3,000,000
会員大会費	1,697,456	1,000,000
その他計	4,045,626	4,980,000
管理費		
人件費関係計	1,782,500	1,782,500
会議費関係計	1,107,743	1,100,000
通信費	588,076	600,000
その他計	1,557,339	1,651,520
予備費	0	765,293
合 計	16,403,445	17,560,813
21年度収支差額	500,813 (22年度へ繰越)	

平成22年度代議員会
一般社団法人へ移行を承認
奨学給付金制度導入を決定

上田高校同窓会の平成22年度代議員会は5月22日、45人(委任状含む)が出席して開催されました。

日置理事長、関学校長のあいさつに続いて田中明氏(51期)を議長に選出し、議事に入りました。

まず、平成21年度の事業・決算報告が承認されました。

引き続き、上田高校創立百十周年記念事業に関する案件が提案され、今まで実施済みの教育環境整備事業の報告、及び会員名簿の整備状況、百年史以後の資料収集についての中間報告、記念講演の講師決定や式典の実施計画についての報告、説明があり、お

の承認されました。募金については、期別の募集状況の報告と共に住宅用地譲渡代金特別会計より、800万円の預金を取崩し、百十周年記念事業特別会計へ繰り入れた旨の提案があり、これまた全会一致で承認されました。

また、今年度の総会は、百十周年記念式典、祝賀会(会員大会)を兼ねて実施し、9月18日(土)午後1時30分から上田東急イン国際クリスタルホールで開催することも併せて承認されました。

公益法人制度改革に伴う当法人の組織変更については、今後「一般社団法人」に移行したい。そのためには公益目的

の支出計画を策定し、現在実施している学力向上助成、社会講座、学習環境整備の各事業に加え、奨学給付事業を導入し、実績事業としたい旨の提案が上程されました。この件については、給付選考基準についての質問が出たものの、その他さしたる意見もなく承認可決されました。

さらに、平成22年度事業計画・予算案についても原案どおり承認されました。

また、本年度は新しい理事・監事の選考の年にあたり、そのため「理事・監事選考委員会」が設置されました。その後選考委員7名が指名され、直ちに承認委嘱されました。

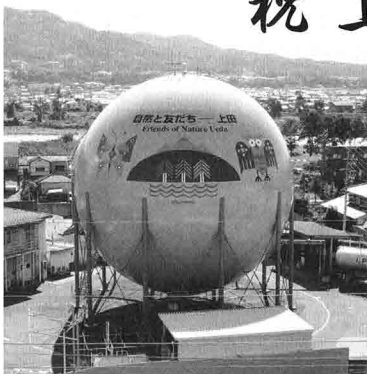
その他、議事は円滑にすめられ、代議員のみなさんからも、特段の異議はなく、刻々と閉会しました。

平成21年度「同窓会年会費」期別納入額一覧表

総納入者数 3,105人 総納入金額 7,131,418円

期	人数	金額	期	人数	金額	期	人数	金額	期	人数	金額
25以前	11	9,500	45	7	20,000	66	49	90,000	87	23	53,000
26	0	0	46	59	158,000	67	63	140,000	88	20	40,000
27	5	8,000	47	52	109,500	68	53	103,000	89	19	61,000
28	4	4,000	48	64	121,000	69	56	108,000	90	28	59,000
29	3	6,000	49	95	204,500	70	59	116,000	91	11	22,000
30	1	1,000	50	119	241,000	71	46	114,000	92	18	56,000
31	3	5,000	51	95	221,500	72	47	88,040	93	13	26,000
32	2	3,000	52	88	203,000	73	51	120,000	94	18	40,000
33	8	15,000	53	105	258,000	74	49	104,000	95	10	44,000
34	9	46,000	54	81	164,378	75	58	106,000	96	12	24,000
35	10	30,000	55	97	197,000	76	54	99,000	97	6	12,000
36	4	6,500	56	80	163,000	77	33	65,000	98	8	24,000
37	7	18,000	57	93	187,500	78	55	104,000	99	8	16,000
38	10	19,500	58	99	237,000	79	27	55,000	100	13	26,000
39	10	23,000	59	91	207,000	80	44	81,000	101	7	14,000
40	12	44,000	60	115	469,000	81	25	50,000	102	10	20,000
41	15	43,000	61	82	253,000	82	31	68,000	103	8	18,000
42	9	17,000	62	64	163,000	83	24	42,000	104	6	12,000
43	17	47,500	63	67	183,000	84	37	71,000	105	8	16,000
44-5	33	82,000	64	91	205,000	85	23	50,000	106	8	16,000
44-4	31	93,000	65	93	216,000	86	19	42,000	107	7	14,000

祝 上田高等学校創立110周年



上田ガス株式会社

上田市天神四丁目29-3

TEL 0268-22-0454

FAX 0268-24-7261

http://www.uedagas.co.jp/

千曲電業株式会社

代表取締役 甘利隆弘(54期)

上田市上野55番地1

電話 0268-27-3221

FAX 0268-27-3226

支店営業所：軽井沢・小諸・北信・東御

支部だより

歴史にふれる集い

〈関西同窓会〉

関西同窓会は地域柄、歴史に関する活動が多いです。昨年11月の「秋の文化交流会」では、歴史の郷・大阪府北部の能勢を訪問し、現地の方から棚田・道祖神や安徳天皇が潜幸された所などを聞き郷愁と驚きを感じました。

連絡をお待ちしています

〈北海道支部〉

3月の文化サロンは、「長岡京の発掘と古代の遷都」で、三重大学山中章先生、向日市埋蔵文化財センター中島信親先生、清水みき副会長（65期）を講師にお招きしたの講演会を開催し、皇位の継承や遷都について多数の質問があり、予定の時間を越える盛況ぶりでした。さて、今年は平城遷都一三

北海道支部の同窓生の皆さんは、北の大地北海道で活躍されており、6月の開催を予定しております。現在調整中です。定住しています同窓生と共に、北海道・札幌に向向しております同窓生、並びに同窓の大学生との交流に努力しております。同窓生のご連絡をお待ちしております。

yajima@do-bunkyo-dai.ac.jp
(59期 矢嶋 俊彦)

栄えある受章

おめでとうございます。

平成21年度 春の受章者			
滝沢 主計	(50期)	瑞宝双光章	
福沢 譲時	(51期)	瑞宝小綬章	
平成21年度 秋の受章者			
小林 茂	(47期)	旭日双光章	
大塚 貢	(53期)	瑞宝双光章	
倉沢 謙次	(57期)	瑞宝双光章	
平成22年度 春の受章者			
若林 肇	(40期)	瑞宝双光章	
武重 秀雄	(50期)	瑞宝双光章	
千野 芳靖	(51期)	旭日双光章	
宮下 倬實	(55期)	瑞宝双光章	(敬称略)

当支部の活性化について

〈長野支部〉

長野支部総会（七夕会）は今年も7月7日、長野市内サンパルテ山王で開催します。今年度は百周年行事の関係で会報の発行日が早まり、実施報告が載せられませんが、現状を報告します。当支部は、今年、3年任期の役員改選期であり、先日役員会に於て、支部長、副支部長は留任で調整し、幹事を一部入れ替えることとまとまりました。年々総会出席者が減少するとともに、高齢化していく中で、支部を活性化するために、職域幹事の増員を図り、3年間の活動をスタートさせます。

(61期 吾妻 和臣)

盛り上がった交流会

〈関東同窓会〉

1月21日の新年会は、出席90人と盛況でした。岩井重一氏（62期・東京弁護士会元会長）の講演「裁判員制度がスタート」を傾聴し、制度導入の背景・意義などの分かり易い説明に、一同社会参画の意を再認識しました。

4月10日には、昨夏封切で大好評の映画「サマウオーズ」の上映会を実施し、夫婦や家族連れの目立つ300人の参加がありました。細田守監督も来場し、舞台上と野球部が登場した上田高校に惚れこ

支部総会の日時決まる

〈中南信支部〉

本年度の中南信支部の支部総会は、11月6日（土）15時から、いつもの大正ロマンあふれる「松本ホテル花月」にて開催します。

今年の記念講演講師はまだ決定しておりませんが、毎月の幹事会で検討を重ねております。昨年度は山浦愛幸氏（63期 八十二銀行頭取）にお願いし、その様子は、武村副支部長（58期）から、得意の似顔絵を含めて関東同窓会ホームページ・リンク集内「58期生のページ」に投稿されていますのでご参照ください。

(71期 幹事長 伊藤 清志)

総会は7月3日に、宮澤泰正氏（84期）の海洋学関連の講演と窪田健史氏（99期）のマリ

ンバ演奏会を予定しています。 (62期 栗山 正雄)

支部長が変わりました

〈仙台支部〉

今年度から土屋登前支部長（71期）より支部長を引き継ぎました。仙台支部では土屋氏、児玉氏（65期）らと年一回り会っておりませんが、こちらに住んでおられる他の方々との会合はまだ実現しておりません。今後、会員名簿などを基に連絡体制ができればと思っております。

(63期 小林 邦英)

女性同窓生の集い

第14回女性同窓生の集いは、昨年10月31日に、県立歴史館の児玉卓文氏（66期）を講師に「真田氏の故郷を訪ねて」をテーマに行われました。参加者は30人で、故郷の歴史を学び、紅葉を愛でる楽しい一日となりました。

(当番代表 69期 木曾泰子)

第15回

女性同窓生の集い

のお知らせ

今年の女性同窓生の集いは十月以降を予定しています。決定次第ホームページに掲載致しますのでご覧下さい。

(70期 山極 郁子)

元気がでる！
おいしいお弁当



ご法事や会食会
お祝いなど



各種ご宴会
にも「ささや」



上田中央2-15-12 でんわ22-0128

ご宴会・ご法事・お弁当・仕出し料理
ご注文・ご予約受付中！

フリーダイヤル いいな ささや
0120-117-338

85期

代表代議員	米津 幹博
代議員 5組	中村 陽介
代議員 7組	丸山 良治
代議員 10組	西田 拓生

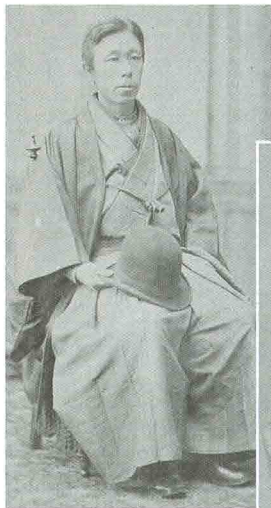
上田で坂本龍馬展

池波正太郎真田太平記館企画展

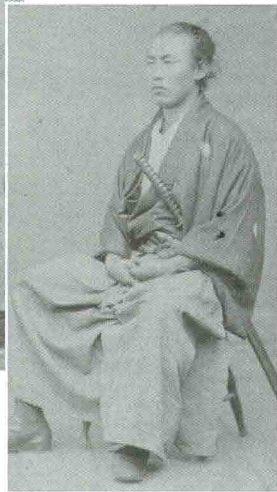
「三吉慎蔵と親友坂本龍馬」 4月3日～6月27日

「上田で坂本龍馬? どうも聞こえた本企画展は、慎蔵の曾孫にあたる三吉治敬氏(55期)の資料全般にわたる公開協力のもとで行われた。

幕末長州の志士・三吉慎蔵は京都寺田屋事件で負傷した龍馬を助け、以来龍馬は慎蔵と親交を結び、妻お龍の行く末を手紙で依頼するなど、たいへんな信頼をよせていた。龍馬から慎蔵へあてた文書や三吉家逗留時の生活用品など、遺品はほかにも数多く、三吉家はそれらを大切に引き継ぎ、現在は上田市在住治敬氏の手元に保管されている。



▲三吉慎蔵



坂本龍馬▶

学織維学部)の創設にも関わり、当地蚕業の振興に大いに寄与したことは広く知られるところである。今展示会では、龍馬関係のほか、三吉慎蔵あての西郷隆盛や勝海舟の書、木戸孝允・大隈重信の書翰なども展示された。

絹の街保存会が

観光拠点整備を計画中

昨年の12月末に絹の街保存会(代表宮下茂上田商工会議所会頭)が設立された。国土交通省の「建設業と地域の元氣回復助成事業」に採択されたことから助成金一、八〇〇万円を活用して笠原工業の藪倉・常田館や工場跡地について活用方法を検討している。



絹の街保存会は、上田商工会議所・上田市・県建築士会上小支部・笠原工業等で構成され、明治期の藪倉など歴史的な産業遺産が残る約3ヘクタールの敷地で既存の建物の保存を図りながら蚕都の歴史を生かした観光拠点を整備する計画を秋までにまとめていく。現在5つの検討委

健康づくりと子育て支援の拠点施設

ひとまちげんき・健康プラザ

旧一中跡地にオープン

「ひとまちげんき・健康プラザうえた」が6月1日オープンした。この施設は、健康づくりと子育て支援の二つの機能を有した複合施設で、上田市の総合保健センター、中央子育て支援センター、発達相談センター、教育相談所が入っている。

総合保健センターは、健康づくりの拠点として、健康維持の二本柱である。

中央子育て支援センターは、地域の子育て支援情報の収集や提供、子育て支援全般に関する専門的な支援を行う、市内の子育て支援センターの中心的役割を果たす。

るさとだより



3月28日 上田市長選が行われ、現職の母袋創一氏(70期)が新人二人を破り、二期目の当選を果たした。合併による新市発足後の市長選は無投

二期目の躍進と未来創造へ

票当選だったため、合併後初の選挙戦となった。合併から4年が過ぎ、交流文化施設の建設、地域医療の再生、ごみ処理施設の候補地選定、地域経済・雇用問題など課題も多くあり更なる手腕が期待される。

七年目ごとの

市長



市長



2010年 正月同期会にて

70期 今年は当番期です

記念大会のご協力をお願いします

【70期理事】 柿崎規一・【監事】 山極郁子
【代表代議員】 坂田富雄

【代議員】
大橋俊彦/小根沢浩一/河田 純/久保山修/清水悦男
曾根清和/滝澤修一/田中よし子/堀内義和/村上恒夫
母袋創一/柳沢清彦/柳沢憲一郎/山岸巳津雄

寅・申年の大祭

御柱祭といふと、諏訪地方が有名であるが、全国の諏訪系統の神社で開催されており、上田市でも、市内の各地で御柱祭が開催された。下の郷地区の生島足島神社では4月17日から19日の3日間、別所温泉地区の大谷諏訪神社では4月29日、上堀・下堀地区の堀川神社では4月11日、傍陽地区の諏訪大明神では4月18日、小沢根地区の子檀嶺神社では4月11日、腰越地区の深山諏訪神社では4月4日、同地区の一本木諏訪神社では4月25日、同地区の岡森諏訪神社では4月11日にそれぞれ開催。お練り行列、里曳き、御柱の建立がそれぞれ神社の催しで行われ、この勇壮で華やかな行事は、多くの人出で賑わった。



生島足島神社 (本祭)



生島足島神社 (奉建祭)

別所・大谷諏訪神社



別所・大谷諏訪神社



堀川神社



発達相談センターでは、子どもの発達に関する相談や、関係機関・団体と連携した支援を行う。また、併設された教育相談所は、子どもに関する相談窓口を集約し、心配ごとはこちらに来て相談すると解決の糸口が見つかる場となる。

同窓会と共に50年 水野春海さんご逝去



同窓会顧問・元理事長の水野春海さんが平成22年5月17日遂に不帰の人となりました。

昭和35年に文部省より、社団法人として許可された設立当初からの理事であり、ご逝去されるまで実に50年間理事・副理事長・理事長・顧問を務められた。

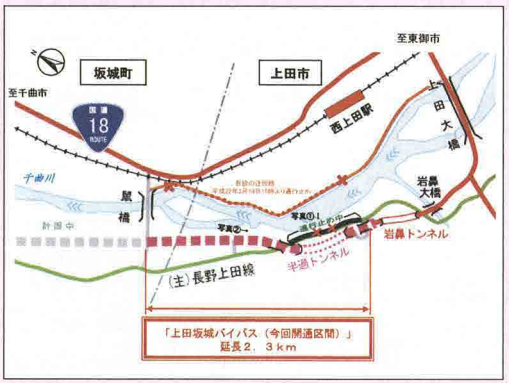
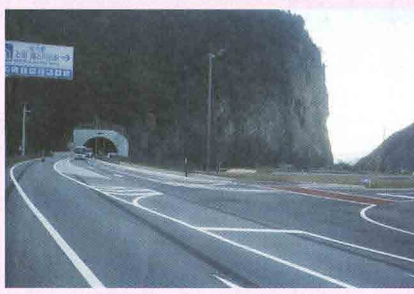
その間、平成7年から平成13年までは理事長の職にあり、特に母校創立百周年には、記念式典をはじめ、同窓会館の改装や各種イベントを成功させた。

他方、教育問題には造詣が深く学校法人上田学園の理事長や各種教育機関の要職を務められ、また企業人としても卓越した経営感覚をもって地域産業の発展に貢献された。

ここに生前の偉大な功績を偲び、謹んで哀悼の意を捧げるものである。

上田坂城バイパス開通

国道18号上田坂城バイパスの上田市小泉・坂城町南条間(約2.3キロ)が今年3月14日、開通した。平成19年3月までに開通した上田市上塩尻・小泉間(約2.6キロ)と合わせ、全線が開通した。1日1万5千台が利用するとみられ、開通区間に並行している国道18号の渋滞が緩和される。



止めとなつている。通称岩鼻と呼ばれる切り通しをとこの道路はがけ崩れが多く落石があり、下を走る自動車に直撃した事故が発生したこともあった。安全と渋滞緩和のためトンネル工事が進められていた。利用が大いに期待される。

記念大会当番期です。記念大会(9/18)で会いましょう!

- | | | | | | |
|----|--------|----|------|----|------|
| 1組 | 小宮山陽一 | 4組 | 増島良介 | 6組 | 齋藤栄嗣 |
| | 山極規恭 | | 滝沢威幸 | | 西本逸文 |
| | 川端知恵 | | 黒坂敏常 | 7組 | 小林浦文 |
| | 矢島淳子 | | 荻久保 | | 小杉塚 |
| 2組 | 金井幹夫 | | 荒川義富 | 8組 | 椎塚川口 |
| | 神崎久也 | | 大井浩幸 | | 石井 |
| 3組 | 土井恭弘 | 5組 | 滝沢正幸 | | |
| | 碓井康年 | | 中澤一恵 | | |
| | 柳原春日勝芳 | | | | |
- 理事 小宮山陽一 (1組)
代表代議員 金井 幹夫 (2組)

75期



母校の班活動紹介

高校総体県大会も今がたけなわ。選手は「文武両道」でがんばっています。学芸班もすばらしい成果をあげています。

☆女子バスケットボール班

本年度は一年生8人を迎え、全体で24人で活動しています。昨年の東信大会では不覚にも丸子修学館高に敗戦し県大会出場はなりませんでしたが、新人戦では捲土重来を誓った結果、東信6位、県大会出場を果たしました。先日インターハイ東信大会でも6位で県大会出場を決めました。6位が指定席とならぬよう上を目指したいと思

☆軟式野球班

「河川敷のグラウンドから」 昨年の4月は班員6人から活動を始めました。その時はボールはすり減ったものが数個、9人揃わない状況では試合も難しく、顧問と主将の2人で練習ということも。それでも大好きな野球をやりたいという彼等の純粋な心に触れたいの力を借りて、公式戦2大会に出場しました。そんな彼等の思いが届き、今春6人も一年生が入班。当然練習は盛り上がり、班員だけで試合ができる喜びにあふれました。他校と練習試合を数多く行うことで、技術以上にチームとしての一体感や向上心が芽生ええました。大会は1回戦負けでしたが、中盤までは練習通りのプレーで強豪・松商学園に善戦しました。夏季大会に向け、これまで力を貸してくれた方々への感謝の気持ちを胸に結果以上に何を学ばか、見守りたいと思います。



(顧問 坂口俊夫)

☆新聞班

「上田高校の今を綴る」 上田高校新聞を発行している新聞班です。毎年1月下旬

(顧問 前山和志)

に、全国の同窓生の皆様にも同窓会を通じてお届けし、その年の1号分のみですが、ご覧いただいていることと思います。近年、高文連新聞部会に加盟し、全国の高校生との交流も深めています。しかし班活動ゆえの悩みもあります。それは班員不足。現在は3人で活動しています。

今後は何とか班員を増やし伝統ある上田高校新聞の名にふさわしい、よりよい紙面づくりにしていきたいと思

(顧問 落合康隆)

☆定時制卓球部

私が卓球部に入ったのは何かに熱中して少しずつでも頑張れる自分に変わりたと思つたからです。多少の経験はありましたが、一から練習しようと思つたのを覚えています。先輩方は東信・県大会とも勝ち進み、ついに全国大会に出場しました。ここ数年連続だそう。その全国に連れて行ってもらい、いろいろな県代表者たちの試合を見てこんな凄い舞台にもう一度立ちたい、だから自分は強くなりたい、だから自分はいかに強くなりたい、と決意しました。その後も北信越大会や各地のオープン戦に出場しながら私たちは強く変わってこられました。これから、もっと強くなれると思つています。

(関 航平)

各班の主な成績・戦績 (平成21年夏以降)

※本年度県大会は現在開催につき、結果報告できない班もあります。

Table with columns: 学芸班, 成, 績. Lists achievements for various clubs like Chess, English, Drama, Music, etc.

Table with columns: 運動班, 成, 績. Lists achievements for sports teams like Baseball, Soccer, Basketball, etc.

LUCKY Tシャツネットショップ アコレイ http://akorei.jp 上田中央 1-4-7 ☎0268(22)0766

はらだ内科クリニック 内科・消化器科(内視鏡)・糖尿病内科・呼吸器内科・胃腸内科 原田卓志 (80期-4) 上田市大屋 513-1 ☎0268(36)0520 http://harada-naika.com/

合名会社 甲州屋商店 伴一彦(76期-1) 美佐子(80期-7) 祐人(105期-4) 上田中央 2-2-14 ☎0268(22)0001

金子 公認会計士事務所 昭和不動産鑑定株式会社 上田市緑ヶ丘 1-27-59 ☎0268(22)0065

いい歯は一生の宝物 定期健診を受けましょう アップル歯科医院 岡成樹 (80期-7) あんざい歯科医院 安齋(上原)理江 (80期-8) いちかわ歯科医院 市川竜司 (80期-7) 下村歯科医院 下村定資 (80期-3) 関歯科医院 関浩治 (80期-8) 松原歯科医院 松原茂 (80期-8)

和田龍酒造株式会社 和田澄夫 (80期-6) 上田中央西 1-14-14 ☎0268(22)0461 http://www.wadaryu.com/

同期会だより

【48期】

昭和19年、48期は「上田中学校」へ250人が入学しましたが、戦争で疎開者があり、同25年の卒業時には370人余になつていました。

戦後の学制改革で「上田松尾高校」となった母校に通う6年間に、毎年の組替えで、多くの仲間との絆を深くしました。「48期は団結心が強い」との評はその結果であると思えます。

同期会は郷里で隔年開催して来ましたが、「喜寿」を期に「高性能の顕微鏡」を母校に贈呈し、郷里での同期会は閉会としました。今後は各地区ごとの集いを行います。

関東地区には130人余の仲間が住んでいます。松尾倶楽部やゴルフ会など、向後も青春を念じています。

(小林 芳彦)

【58期】

昭和32年、私たちは上田松尾高校に入学しました。仲間内で応援歌No.3を歌うときは、今も「松尾松尾」の合唱になります。2年生から上田高校生となったのですが、松尾への郷愁は強いです。願わくば「松尾祭」の名を末永く残してほしいと思います。

今年卒業50周年。かねてから母校に寄付を準備して

きました。創立百十周年記念事業と重なって、募金の目標は相当の額になりましたが、各クラスの幹事の奮闘に全国の同期生が応え、結果は目標額を大幅に上回りました。

50周年記念は、母校と相談のうえ、管理特別教室棟の学習室へのエアコン設置費として100万円を寄付することになりました。

(龍野 彰宏)

OB会つうしん

◆水泳班 OB会は、松泳会の名前で活動しています。毎年8月14日に同窓会館で総会を開いており、今年で32回目になります。第30回の際には記念に遠征用の TENT を現役に贈りました。大会時プールサイドで使うものです。成績が少しでも良くなつてくれれば、と願っています。

松泳会員は現在400人以上を数えます。しかし総会参加者が最近40人ぐらいと、ちょっと寂しい状況になっています。20歳代のOBは現役に近いせいか、よく出席してくれるのですが、30〜40歳代になると少なくなり、今後の課題になっていきます。

今年も総会で、現役選手と

【68期】

卒業して今年で40年。実行委員長の金子元昭君の下で会員大会当番期の長を務めた一昨年は、40人の同期が集い、各分野で活躍する話を聞き、定年を間近に控えた者同士励まし合い、集合写真の撮影、校歌の斉唱をして、再会を誓い合いました。爾後、脱力感に似た一休みも束の間、今度は創立百十周年の募金の最終納入期限が迫ってきました。

既に同年代期が目標額を次々と達成する中、68期の代議員

(若林 実)

◆卓球班 OB会の会員数は現在350人を越えており、特に近年は女性班員の活躍が目立つ様になりました。毎年10月のOB総会・懇親会の会場は田沢温泉の宮原毅先輩(49期・富士屋ホテル)の所で開催されることになっており、全国各地より大勢集まり、全国各地より大勢集まり旧交を温めております。また同時にゴルフコンペも行って親睦を深めています。特に毎年の運動部OB連合会のゴルフコンペでは常に上位入賞を果しており、今年も期待できます。

現役には毎年ボール代を援助しており、時には交歓会も

として、目標額を達成できていないという焦燥感が極限状態に達しました。代議員一同は、母校に学ぶ次世代のために目標額を達成し68期の気概を示したいと考えています。

同期の皆様は改めて、募金への絶大なるご協力をお願いしたいと思います。

【78期】 私ども78期は、今年、卒業後30年という区切りの年を迎えます。卒業後30年の年には各期恒例となっております計画中です。それでは秋の総会でお会いしましょう。

(和田 智晴)

◆柔道班 今年で80年の歴史を歩む柔和会は本校で柔道を修めた者が会員の主力で、当時の師範で母校の大先輩依田誠先生(13期)が初代会長です。会員は「柔和会」の旗の下で精進修養に励み、多くの俊才を世に送り出して社会に貢献しています。また、全国柔道大会での活躍も高く評価されています。

最近特筆に値するのは平成21年10月25日に講道館で行われた全日本柔道形競技大会「五の形」の部で会員勝見藤一君(76期・丸子中教頭)と丸尾泉君(79期・県教委)が優勝に輝いた快挙です。

伝統を誇る柔和会がますます発展することを願つてやみま

「母校への記念品の贈呈」を予定しており、更に、今年創立百十周年を迎えますので、期としても同窓会としても盛りだくさんの年となります。

このため6月には幹事会を行いながら、準備を進めて行く予定でおります。

同期の皆さまには、創立百十周年へのご協力と併せて、記念品の購入のための募金へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

(城下 徹)

◆剣道班 毎年、正月2日に現役生との稽古会後に新年会を開いています。また6月第4土曜日には、大先輩の半田孝淳天台座主揮毫によるOB会旗「剣友」の下で部内選手権大会・稽古会と総会・懇親会を持ち現役生との交流とOB会員の親睦を深めています。後援活動としては資金援助、また今年1月には男子試合胴7張りを班に寄贈しました。さらに今回男子団体としては実に23年ぶり、インターハイ出場を勝ち取りました。

600人を超えるOBには毎年、会報「剣風」を送り、さらにホームページによる情報も発信しています。なお、「剣風」の全号は同窓会館資料室にありますので、ご覧ください。

(61期 羽田 敏幸)

60期のみなさんへ

創立110周年記念事業へのご協力ありがとうございます

*青春回帰の会事前趣意賛同者一同

*募金委員 (代議員)

- | | |
|-------|-------|
| 土屋 勲彦 | 黒沢美那子 |
| 塩入 久徳 | 堀内 泰 |
| 大久保利夫 | 倉沢 宣弘 |
| 平川 勝子 | 荒井 英昭 |
| 堀内 秀城 | 小泉 敏夫 |
| 馬場 克彦 | 雲井 央 |
| 川上 知行 | (故人) |

60期同期会

【第4回青春回帰の会】

5月16日～17日に実施しました

*歴史探訪 *懇親会

*ゴルフコンペ 等

2年に1回開催しています!

御参加を!

同窓会事務局からのお知らせ

●百十周年記念式典と
総会・祝賀会(会員
大会)の当番期

9月18日(土)上田東急イン
で開催の前記の大会を運営する
実行委員会の当番期は次の
とおりです。
70・75・80・85・90の各期。
理事、監事、代議員を中心に
担当します。

●社会講座日程

昨年まで一、二年生合同で
開催されていた講座が、今年
から、分離して実施されます。

日程は次のとおり。

- 一、一年生対象講座
9月16日(木)
- 二、二年生対象講座
9月9日(木)
- 時間はいずれも五・六時限
三、生徒・先生・一般対象の講座
日時は未定

●寄贈図書

- ★『昭和の礎』
小森榮三氏(46期)
- ★『少年の夢大空へ』
竹中幸彦氏(39期)
- ★『星と生き物たちの宇宙』
他二冊 平林 久氏(60期)

顕微鏡寄贈のお礼

従来、理科教室には昭和30
年代に購入した顕微鏡があ
りました。老朽化が激しく、
授業で使用するには様々な
支障をきたしておりました。
そんな事情を知った48期の
方々から、双眼で解像度が高
く、倍率は最大で600倍の最新
式の光学顕微鏡を寄贈して
いただきました。



生徒・職員から好評を得て
おり、これを使った公開授業
は高く評価され、マスコミに
も取り上げられました。
全国的にも「理数離れ」が
問題となっている昨今、一人
でも多くの生徒に理科に興
ざれました。

この寄贈は48期生が喜寿を
祝い実施したものです。76期
生も協力し、合計20台が寄贈
されました。(編集委員会)

母校の状況

(平成22年5月現在)

学 年	全 日 制				定 時 制				
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	4年	計
ク ラ ス 数	9	8	8	25	1	1	1	1	4
生 徒 数									
男	173	169	180	522	22	18	12	6	58
女	191	160	142	493	15	20	14	11	60
計	364	329	322	1,015	37	38	26	17	118

生 徒 数 全・定合計 1,133人 (男580人、女553人)
教 諭・講 師 74人 事務職員 5人 助手・技用技師 4人
学 校 長 関 哲夫 全日制教頭 本郷 幸清
定時制教頭 中澤 幸夫

- 編集委員(期)
- 丸山はる代(65)
 - 増田幸一(64)
 - 池田修三(67)
 - 深町 稔(58)
 - 委員 正典(68)
 - 委員 竹内 泉(69)
 - 委員 大橋 俊彦(70)
 - 委員 中平 美恵(76)
 - 委員 史子(76)
 - 委員 比呂志(77)
 - 委員 比呂志(77)
 - 委員 坂口 俊夫(82)
 - 理事 羽田 富雄(69)
 - 理事 楠崎 規一(70)
 - 理事 甲田 英俊(72)
 - 理事 木村 文厚(74)

■平成21年度進路状況(合格者数)

上田高校進路指導室調べ(6月現在) ()内は、うち数で過年度卒業生

大学名	合格者数	大学名	合格者数
●国立大学	146 (44)	●公立大学	36 (10)
北海道教育	1 (1)	茨城県立医療	1
東 北	6 (1)	高崎経済	10 (3)
山 形	4 (1)	埼玉県立	2 (2)
茨 城	2	千葉県立保健医療	1
筑 波	5 (3)	首都大学東京	9 (1)
宇 都 宮	1	横浜国立	3 (1)
群 馬	7 (4)	都留文科	1
埼 玉	10 (6)	山梨県立	1 (1)
千 葉	9 (1)	岐阜薬科	1
お茶の水女子	1	静岡県立	2
電気通信	2	愛知県立芸術	1
東 京	5 (3)	京都府立	1 (1)
東京学芸	5 (1)	大阪府立	2 (1)
東京工業	1 (1)	神戸市立外国語	1
東京海洋	1	●国立大計	182 (54)
一 橋	1 (1)	●私立大学	457 (275)
横浜国立	5 (1)	酪農学園	2
新 潟	9 (2)	東北薬科	1
富 山	7 (4)	岩手医科	2 (2)
金 沢	12 (6)	埼玉医科	3 (3)
山 梨	3 (1)	城西	3 (2)
信 州	35 (6)	獨 協	8 (4)
静 岡	5	文教	8 (5)
名古屋	4	青山学院	11 (4)
名古屋工業	1	大妻女子	2 (2)
三 重	1	桜美林	1
大 阪	1	学習院	2 (2)
広 島	1	北 里	7
福岡教育	1 (1)	共立女子	2
杏 林	2 (1)	慶應義塾	21 (16)
東 洋	7 (5)	工 学 院	2 (1)
日 本	26 (18)	國 學 院	4 (4)
日 本 女 子	3 (1)	国際基督教	2 (1)
法 政	25 (15)	胸 潭	7 (6)
星 薬 科	3 (1)	芝浦工業	14 (3)
武 蔵 工 業	2 (1)	順天堂	3 (1)
東京都市(武蔵工業)	1 (1)	上 智	1 (1)
武蔵野美術	2	昭 和	2 (1)
明治	31 (22)	昭和女子	4 (1)
明治学院	6 (3)	昭和薬科	2
立 命 館	10 (6)	成 蹊	3 (2)
早 稲 田	24 (17)	成 城	4 (3)
麻 布	1	専 修	13 (7)
神 奈 川	7 (5)	創 価	4
新潟医療福祉	4 (4)	大東文化	5 (5)
北 陸	2 (1)	玉 川	3 (2)
佐 久	2 (2)	多摩中央	3 (2)
愛知医科	1 (1)	中 央	31 (24)
名 城	1	津 田 塾	3 (1)
名 志 社	3 (2)	帝 京	3 (2)
同志社女子	1 (1)	東 海	3 (2)
立 命 館	10 (9)	東京医科	1 (1)
立 命 館	1	東京経済	3 (1)
近 畿	1 (1)	東京歯科	1
関西学院	1 (1)	東京女子	6 (3)
福 岡	1 (1)	東京女子医科	1 (1)
その他の私大	51 (25)	東京電機	2
公立短大	13 (2)	東京農業	3 (2)
私立短大	0		
専門学校等	2		

- ★『上田騒動右物語』
堀内 泰氏(60期)
- ★『剣道班OB会報 剣風』
羽田敏幸氏(61期)
- ★『日本人の心得』
裁判員になったら読む本』
岩井重一氏(60期)
- ★『歩兵第二二五聯隊戦記』
他二冊 城田 賢氏(35期)
- ★『クレンズの魔法』他三冊
押金美和氏(94期)
- ★『わが人生の道しるべ』
実践と反省その記録 中』
田中 明氏(51期)

平成21年度
合格状況について

国公立大学の合格者総数は、のべ182名でその内現役生は128名でした。惜しくも県下二位でしたが、東大は5名(現浪計)でここ十数年中最高であり、国公立医学部医学科に5名、早慶を含む難関大学は63名で例年以上の結果となりました。

一昨年のリーマンショック以後の経済不況は大学入試にも影響し、全国的には国公立大学志向が強まりました。本校においても同様の傾向で、また大学卒業後の就職などを意識した難関大学志向も強まっています。

本校では、難関から逃げずに挑戦し、卒業後の3月12日の国公立後期試験まで頑張る生徒が多く、班活や生徒会活動等で培った「最後まで粘りぬく」という精神が大いに発揮されています。

(進路指導係 落合康隆)

65期の皆様へ

母校創立110周年記念事業への協力に感謝いたします

65期の同窓会関係者一同

副理事長 島田甲子雄(1組)	代議員 手塚 正(5組)
副理事長 丸山はる代(3組)	代議員 小山田秀士(7組)
代表代議員 布施修一郎(6組)	代議員 荻原 薫(8組)
代議員 吉田 一雄(1組)	代議員 増沢賢一、若林健(9組)
代議員 丸山 幸雄(2組)	代議員 木村和子、竹重修司(10組)
代議員 中沢 等(3組)	代議員 興水草比古(11組)
代議員 中村 幸男(4組)	



※次回の同期会は、平成23年に開催予定です